

平成 26 年度

高校改革アンケート
調査結果

山梨県教育庁新しい学校づくり推進室

平成26年度高校改革アンケート調査の結果

調査の概要

1 調査の目的

県下の中学生、高校生、保護者及び中学校・高等学校教員の高校改革等に対する考えや意見を把握し、今後の高校改革推進のための資料を得ることを目的とする。

2 調査内容と項目数

- (問1) 高校選択の理由
- (問2) 在籍する高校の満足度
- (問3) 在籍する高校が不満である理由
- (問4) 高校の普通科の魅力づくり
- (問5) 高校の普通科への評価
- (問6) 高校の専門学科に期待すること
- (問7) 高校の専門学科への評価
- (問8) 高校の総合学科に期待すること
- (問9) 高校の総合学科への評価
- (問10) 高校の定時制に期待すること
- (問11) 高校の定時制への評価
- (問12) 希望(在籍)高校の設置地域
- (問13) 高校への通学時間
- (問14) 高校の再編整備に考慮すべき事項
- (問15) 全県一学区制度の評価
- (問16) 前期募集制度への評価
- (問17) 前期募集制度を評価できる理由
- (問18) 前期募集制度を評価できない理由
- (問19) 前期募集の募集率
- (問20) 前期募集への出願1
- (問21) 前期募集の準備期間
- (問22) 前期募集への出願理由
- (問23) 前期募集への不出願理由
- (問24) 中学と高校の連携に期待すること

3 調査対象

- (1) 中学3年生 地域の偏りなく抽出した中学校(40校)の1学級全員
- (2) 高校1年生 県立高校(全日制27校及び定時制8校)及び甲府商業高校の1学級全員
- (3) 保護者 (1)～(2)の生徒の保護者
- (4) 教員 (1)の中学の全学年クラス担任、(2)の高校の全学年クラス担任並びに平成26年度入試において1年生の募集を停止した高校の2学年及び3学年のクラス担任

4 調査方法

各学校を通じて調査票を配付のうえ実施

5 調査時期

平成26年12月実施

6 回収結果

調査対象者	配付数(人)	回収数(人)	回収率
中3生徒	1,148	1,128	98.3%
中3保護者	1,148	1,069	93.1%
中学校教員	416	409	98.3%
高1生徒	1,253	1,229	98.1%
高1保護者	1,253	1,208	96.4%
高校教員	595	595	100.0%
合計	5,813	5,638	97.0%

参考 (1)比率(%)は、各項目ごとに小数点第2位を四捨五入してあるので、合計が100%にならない場合もある。

(2)各設問において、全体の傾向を示し、必要に応じて次のとおり分析を行った。

調査対象者別...その設問に回答した調査対象者ごとに分析

地域別...中3生徒、中3保護者、高1生徒、高1保護者の居住地域ごとに分析

学科別...高1生徒が在籍する高校の学科ごとにその保護者とともに分析

経年...昨年度以前の本調査との比較

調査結果

問1 中学生、高校生の皆さんとその保護者の方にお聞きします。

高校を選ぶとき、何に重きを置きますか。(置きましたか。)

(次の中から2つ選んでください。)

複数回答

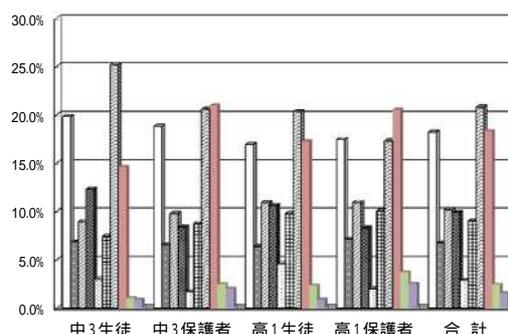
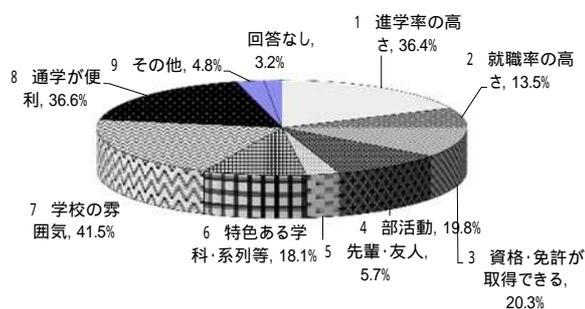
調査対象者
中3生徒、中3保護者
高1生徒、高1保護者

- | | | |
|----------|----------|---------------|
| 1 進学率の高さ | 2 就職率の高さ | 3 資格・免許が取得できる |
| 4 部活動 | 5 先輩・友人 | 6 特色ある学科・系列等 |
| 7 学校の雰囲気 | 8 通学が便利 | 9 その他 |

選 択 肢	中3生徒		中3保護者		高1生徒		高1保護者		合 計	
	人数(延べ)	比率								
1 進学率の高さ	447	39.6%	402	37.6%	416	33.8%	422	34.9%	1,687	36.4%
2 就職率の高さ	154	13.7%	140	13.1%	157	12.8%	173	14.3%	624	13.5%
3 資格・免許が取得できる	202	17.9%	209	19.6%	268	21.8%	264	21.9%	943	20.3%
4 部活動	278	24.6%	179	16.7%	261	21.2%	200	16.6%	918	19.8%
5 先輩・友人	68	6.0%	36	3.4%	113	9.2%	49	4.1%	266	5.7%
6 特色ある学科・系列等	167	14.8%	187	17.5%	240	19.5%	243	20.1%	837	18.1%
7 学校の雰囲気	568	50.4%	440	41.2%	499	40.6%	418	34.6%	1,925	41.5%
8 通学が便利	329	29.2%	449	42.0%	424	34.5%	496	41.1%	1,698	36.6%
9 その他	23	2.0%	53	5.0%	58	4.7%	90	7.5%	224	4.8%
回答なし	20	1.8%	43	4.0%	22	1.8%	61	5.0%	146	3.2%
計	2,256		2,138		2,458		2,416		9,268	
調査対象者(人)	1,128		1,069		1,229		1,208		4,634	

比率は、「人数(延べ)」を「調査対象者(人)」で除した数

高校選択の理由



中3・高1生徒とその保護者に、高校を選択する際、何に重きを置か尋ねた。

全体の傾向

- ・ 「学校の雰囲気」と回答した比率が最も高く41.5%であり、以下「通学が便利」36.6%、「進学率の高さ」36.4%の順である。

調査対象者別

- ・ 中3生徒及びその保護者は、高1生徒及びその保護者に比べて「進学率の高さ」を選択した割合が高い。
- ・ 中3生徒及び高1生徒は、それらの保護者に比べて、「部活動」、「先輩・友人」、「学校の雰囲気」を選択する割合が高い。
- ・ 中3生徒の保護者及び高1生徒の保護者は、「通学が便利」を選択した割合が最も高い。

学科別(高校)

- ・ 普通科単位制の高1生徒において、「進学率の高さ」と回答した比率は76.9%と、他の学科より高い。
- ・ 普通科単位制、専門学科(農業科、工業科、商業科)の高1生徒が「進学率の高さ」、「就職率の高さ」、「資格・免許が取得できる」といった進路に関する選択肢を回答した割合は70%を超え、他の学科に比べて高い。
- ・ 「学校の雰囲気」と回答した者の割合は、普通科、普通科単位制、専門教育学科で高く、専門学科で低い。
- ・ 商業科の高1生徒及びその保護者が「資格・免許が取得できる」を選択した割合が、他の学科に比べて高い。

	選択肢	普通科	単位制 普通科	専門教 育学科	総合学科	農業科	工業科	商業科	定時制	計
高1 生徒	1 進学率の高さ	47.6%	76.9%	41.9%	11.5%	2.9%	3.1%	10.1%	13.2%	33.8%
	2 就職率の高さ	3.9%	3.4%	0.0%	5.7%	42.9%	49.2%	32.6%	17.1%	12.8%
	3 資格・免許が取得できる	2.7%	0.0%	0.0%	33.3%	57.1%	58.6%	77.5%	32.9%	21.8%
	4 部活動	23.2%	29.1%	6.5%	22.9%	17.1%	16.4%	14.6%	14.5%	21.2%
	5 先輩・友人	9.6%	9.4%	9.7%	8.9%	2.9%	5.5%	9.0%	15.8%	9.2%
	6 特色ある学科・系列等	12.5%	2.6%	25.8%	49.0%	31.4%	31.3%	12.4%	3.9%	19.5%
	7 学校の雰囲気	49.4%	42.7%	58.1%	36.5%	22.9%	15.6%	21.3%	48.7%	40.6%
	8 通学が便利	44.4%	33.3%	58.1%	29.7%	22.9%	10.9%	14.6%	34.2%	34.5%
	9 その他	4.8%	2.6%	0.0%	2.6%	0.0%	7.8%	4.5%	11.8%	4.7%
	回答なし	2.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.6%	3.4%	7.9%	1.8%
高1 保護者	1 進学率の高さ	50.5%	76.9%	37.5%	12.0%	2.9%	1.6%	7.1%	12.1%	34.9%
	2 就職率の高さ	3.4%	2.6%	0.0%	12.6%	57.1%	50.0%	32.9%	22.7%	14.3%
	3 資格・免許が取得できる	2.0%	1.7%	3.1%	35.6%	42.9%	65.6%	77.6%	25.8%	21.9%
	4 部活動	18.8%	19.7%	6.3%	15.2%	14.3%	16.4%	17.6%	1.5%	16.6%
	5 先輩・友人	5.4%	2.6%	0.0%	1.6%	0.0%	0.0%	3.5%	15.2%	4.1%
	6 特色ある学科・系列等	11.7%	9.4%	46.9%	44.5%	37.1%	21.9%	15.3%	19.7%	20.1%
	7 学校の雰囲気	43.1%	41.9%	56.3%	22.5%	22.9%	14.1%	18.8%	40.9%	34.6%
	8 通学が便利	51.1%	39.3%	37.5%	40.8%	17.1%	21.1%	20.0%	40.9%	41.1%
	9 その他	8.5%	2.6%	9.4%	6.3%	2.9%	6.3%	7.1%	15.2%	7.5%
	回答なし	5.4%	3.4%	3.1%	8.9%	2.9%	3.1%	0.0%	6.1%	5.0%

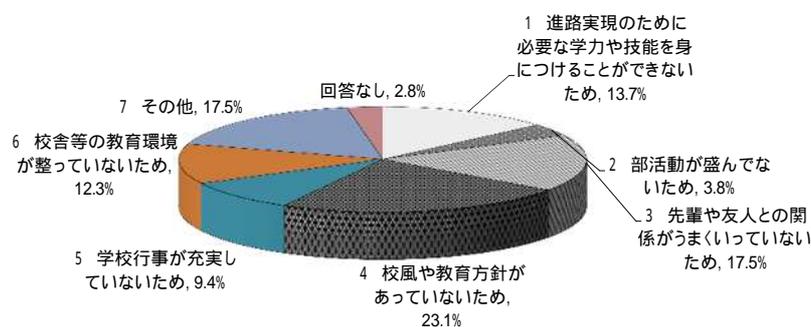
問3 問2で、在籍している高校に「3 どちらかといえば不満である」「4 不満である」と回答した人にお聞きします。答えた理由は何ですか？
(次の中から1つ選んでください。)

調査対象者
高1生徒、高1保護者

- 1 進路実現のために必要な学力や技能を身につけることができないため
- 2 部活動が盛んでないため
- 3 先輩や友人との関係がうまくいっていないため
- 4 校風や教育方針がっていないため
- 5 学校行事が充実していないため
- 6 校舎等の教育環境が整っていないため
- 7 その他

選 択 肢	高1生徒		高1保護者		合計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率
1 進路実現のために必要な学力や技能を身につけることができないため	15	10.8%	14	19.2%	29	13.7%
2 部活動が盛んでないため	5	3.6%	3	4.1%	8	3.8%
3 先輩や友人との関係がうまくいっていないため	29	20.9%	8	11.0%	37	17.5%
4 校風や教育方針がっていないため	33	23.7%	16	21.9%	49	23.1%
5 学校行事が充実していないため	16	11.5%	4	5.5%	20	9.4%
6 校舎等の教育環境が整っていないため	15	10.8%	11	15.1%	26	12.3%
7 その他	22	15.8%	15	20.5%	37	17.5%
回答なし	4	2.9%	2	2.7%	6	2.8%
計	139		73		212	

通学する高校に不満な理由



在学している高校に対して満足していない理由を尋ねた。

全体の傾向

- ・「校風や教育方針がっていないため」の回答が最も多く23.1%であり、次いで「先輩や友人との関係がうまくいっていないため」、「その他」が17.5%である。

学科別

- ・ 在籍する高校に不満がある者が理由とする割合を学科別に表すと、次のとおりである。

在籍学科 選択肢		普通科	単位制普通科	専門教育学科	総合学科	農業科	工業科	商業科	定時制	合計
		比率	比率	比率	比率	比率	比率	比率	比率	比率
高1生徒	1 進路実現のために必要な学力や技能を身に付けることができないため	13.4%	0.0%	0.0%	15.4%	0.0%	6.9%	12.5%	6.7%	10.8%
	2 部活動が盛んでないため	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.9%	0.0%	13.3%	3.6%
	3 先輩や友人との関係がうまくいっていないため	13.4%	40.0%	0.0%	38.5%	0.0%	10.3%	75.0%	26.7%	20.9%
	4 校風や教育方針があていないため	28.4%	20.0%	0.0%	15.4%	100.0%	24.1%	12.5%	13.3%	23.7%
	5 学校行事が充実していないため	14.9%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%	10.3%	0.0%	13.3%	11.5%
	6 校舎等の教育環境が整っていないため	14.9%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	10.3%	0.0%	6.7%	10.8%
	7 その他	13.4%	20.0%	0.0%	23.1%	0.0%	24.1%	0.0%	13.3%	15.8%
	回答なし	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.9%	0.0%	6.7%	2.9%
高1保護者	1 進路実現のために必要な学力や技能を身に付けることができないため	2.6%	20.0%	80.0%	35.7%	0.0%	36.8%	80.0%	81.8%	33.6%
	2 部活動が盛んでないため	23.7%	20.0%	0.0%	21.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	13.1%
	3 先輩や友人との関係がうまくいっていないため	5.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%	0.0%	2.8%
	4 校風や教育方針があていないため	7.9%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.5%	0.0%	9.1%	7.5%
	5 学校行事が充実していないため	26.3%	10.0%	0.0%	7.1%	0.0%	15.8%	0.0%	9.1%	15.0%
	6 校舎等の教育環境が整っていないため	0.0%	0.0%	0.0%	21.4%	0.0%	5.3%	0.0%	0.0%	3.7%
	7 その他	15.8%	10.0%	0.0%	7.1%	0.0%	15.8%	0.0%	0.0%	10.3%
	回答なし	18.4%	20.0%	20.0%	7.1%	0.0%	15.8%	10.0%	0.0%	14.0%

- ・ 高1生徒では、普通科単位制、総合学科、商業科で「先輩や友人との関係がうまくいっていない」を選択する割合が多い。
- ・ 高1保護者では、専門教育学科、商業科、定時制で「進路実現のために必要な学力や技能を身に付けることができないため」を選択する割合が多い。

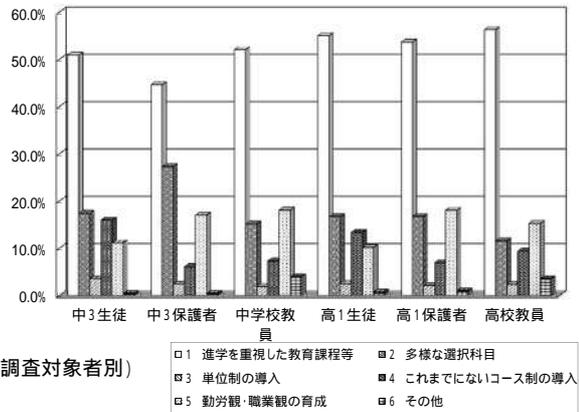
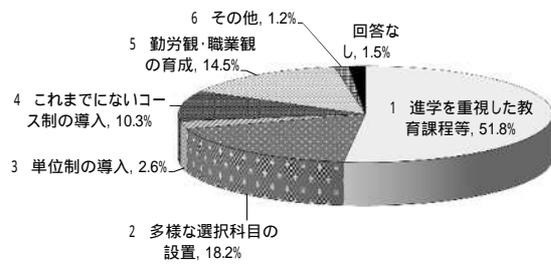
問4 普通科の魅力づくりのために何が必要だと思いますか？
(次の中から1つ選んでください。)

調査対象者
中3生徒、中3保護者、中学校教員
高1生徒、高1保護者、高校教員

- 1 大学、短大などへの進学を重視した教育課程や進路指導
- 2 普通科の科目以外の多様な選択科目の設置
- 3 単位制の導入
- 4 芸術系、スポーツ系などこれまでにないコース制の導入
- 5 社会人・職業人として必要な勤労観・職業観の育成
- 6 その他()

選 択 肢	中3生徒		中3保護者		中学校教員		高1生徒		高1保護者		高校教員		合計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率								
1 進学を重視した教育課程等	574	50.9%	477	44.6%	213	52.1%	676	55.0%	648	53.6%	335	56.3%	2,923	51.8%
2 多様な選択科目の設置	196	17.4%	292	27.3%	62	15.2%	205	16.7%	202	16.7%	69	11.6%	1,026	18.2%
3 単位制の導入	40	3.5%	26	2.4%	8	2.0%	31	2.5%	25	2.1%	14	2.4%	144	2.6%
4 これまでにないコース制の導入	180	16.0%	65	6.1%	30	7.3%	164	13.3%	84	7.0%	56	9.4%	579	10.3%
5 勤労観・職業観の育成	126	11.2%	182	17.0%	74	18.1%	125	10.2%	218	18.0%	91	15.3%	816	14.5%
6 その他	5	0.4%	5	0.5%	16	3.9%	9	0.7%	12	1.0%	21	3.5%	68	1.2%
回答なし	7	0.6%	22	2.1%	6	1.5%	19	1.5%	19	1.6%	9	1.5%	82	1.5%
計	1,128		1,069		409		1,229		1,208		595		5,638	

普通科の魅力づくり



普通科の魅力づくりのために必要なことを尋ねた。

全体の傾向

- 「進学を重視した教育課程等」との回答が最も多く51.8%であり、以下「多様な選択科目の設置」18.2%、「勤労観・職業観の育成」14.5%の順である。

学科別(普通科系)

- 「進学を重視した教育課程等」、「多様な選択科目の設置」、「勤労観・職業観の育成」について、普通科、単位制普通科、専門教育学科の高1生徒及びその保護者の回答状況は次のとおり。

		H24年度			H25年度			H26年度		
		普通科	単位制普通科	専門教育学科	普通科	単位制普通科	専門教育学科	普通科	単位制普通科	専門教育学科
高1生徒	1 進学を重視した教育課程等	67.9%	63.2%	72.1%	67.1%	76.5%	66.7%	62.6%	70.1%	61.3%
	2 多様な選択科目	14.5%	10.5%	7.4%	15.3%	7.6%	15.9%	14.6%	11.1%	25.8%
	5 勤労観・職業観の育成	9.6%	12.3%	5.9%	6.9%	11.8%	2.9%	7.5%	6.0%	0.0%
高1保護者	1 進学を重視した教育課程等	66.5%	67.3%	75.9%	66.0%	69.5%	63.2%	63.0%	72.6%	50.0%
	2 多様な選択科目	13.5%	6.2%	5.2%	11.5%	5.1%	14.7%	13.2%	14.5%	15.6%
	5 勤労観・職業観の育成	11.9%	20.4%	12.1%	13.9%	14.4%	13.2%	14.4%	10.3%	18.8%

- 普通科、単位制普通科、専門教育学科で「進学を重視した教育課程等」と回答した比率が全体より高く、この傾向は一昨年度及び昨年度と同様となっている。

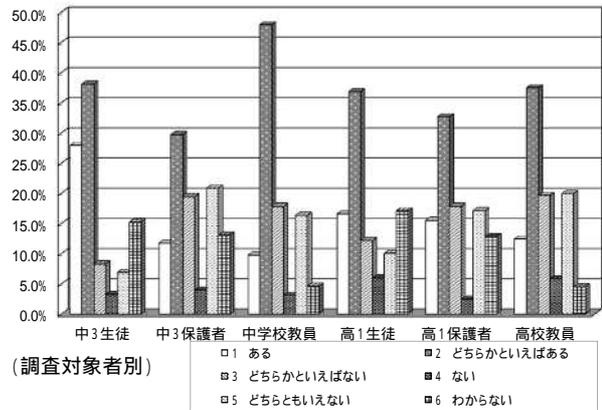
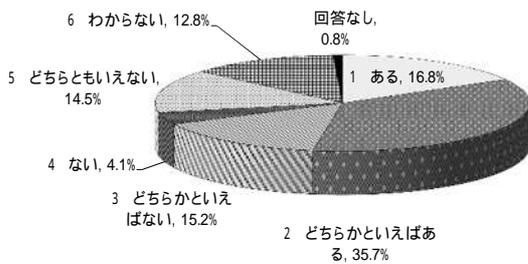
問5 問4に関連して、現状の普通科は魅力があると思いますか？
(次の中から1つ選んでください。)

調査対象者
中3生徒、中3保護者、中学校教員
高1生徒、高1保護者、高校教員

- 1 ある
- 2 どちらかといえばある
- 3 どちらかといえばない
- 4 ない
- 5 どちらともいえない
- 6 わからない

選 択 肢	中3生徒		中3保護者		中学校教員		高1生徒		高1保護者		高校教員		合計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率								
1 ある	315	27.9%	126	11.8%	40	9.8%	204	16.6%	188	15.6%	74	12.4%	947	16.8%
2 どちらかといえばある	430	38.1%	318	29.7%	196	47.9%	453	36.9%	395	32.7%	223	37.5%	2,015	35.7%
3 どちらかといえばない	94	8.3%	208	19.5%	73	17.8%	150	12.2%	216	17.9%	117	19.7%	858	15.2%
4 ない	37	3.3%	43	4.0%	13	3.2%	74	6.0%	30	2.5%	35	5.9%	232	4.1%
5 どちらともいえない	78	6.9%	223	20.9%	67	16.4%	124	10.1%	207	17.1%	119	20.0%	818	14.5%
6 わからない	172	15.2%	140	13.1%	19	4.6%	210	17.1%	155	12.8%	27	4.5%	723	12.8%
回答なし	2	0.2%	11	1.0%	1	0.2%	14	1.1%	17	1.4%	0	0.0%	45	0.8%
計	1,128		1,069		409		1,229		1,208		595		5,638	

普通科への評価



現状の普通科は魅力があるか尋ねた。

全体の傾向

- ・「どちらかといえばある」との回答が最も多く35.7%であり、以下「ある」16.8%、「どちらかといえばない」15.2%であるの順である。

学科別(普通科系)

- ・普通科、普通科単位制、専門教育学科の高1生徒及びその保護者の回答状況は次のとおり。

選 択 肢		普通科	普通科単位制	専門教育学科
高1生徒	1 ある	15.5%	36.8%	29.0%
	2 どちらかといえばある	42.8%	35.0%	38.7%
	3 どちらかといえばない	13.4%	6.8%	9.7%
	4 ない	4.6%	1.7%	0.0%
	5 どちらともいえない	11.2%	6.0%	0.0%
	6 わからない	12.1%	13.7%	22.6%
	回答なし	0.4%	0.0%	0.0%
高1保護者	1 ある	19.9%	18.8%	18.8%
	2 どちらかといえばある	39.4%	43.6%	34.4%
	3 どちらかといえばない	15.2%	8.5%	18.8%
	4 ない	0.9%	2.6%	6.3%
	5 どちらともいえない	15.2%	17.9%	9.4%
	6 わからない	8.8%	8.5%	9.4%
	回答なし	0.7%	0.0%	3.1%

問6 専門学科(農業科、工業科、商業科)に何を期待しますか？
(次の中から2つ選んでください。)

複数回答

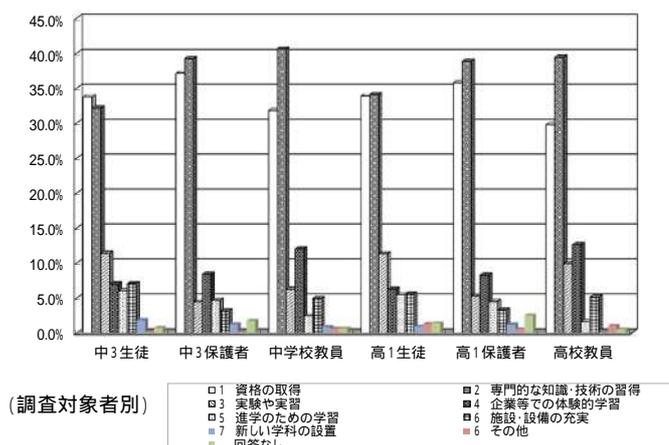
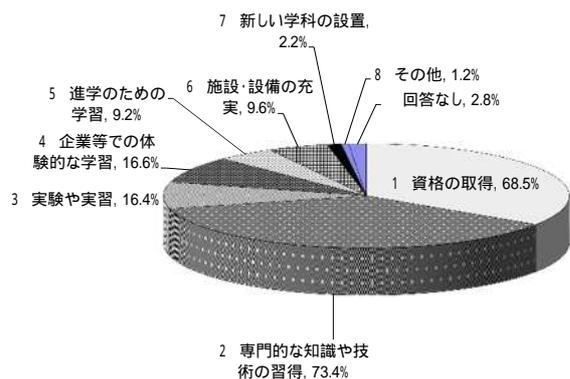
調査対象者
中3生徒、中3保護者、中学校教員
高1生徒、高1保護者、高校教員

- | | |
|------------|----------------|
| 1 資格の取得 | 2 専門的な知識や技術の習得 |
| 3 実験や実習 | 4 企業等での体験的な学習 |
| 5 進学のための学習 | 6 施設・設備の充実 |
| 7 新しい学科の設置 | 8 その他 |

選 択 肢	中3生徒		中3保護者		中学校教員		高1生徒		高1保護者		高校教員		合計	
	人数(延べ)	比率												
1 資格の取得	761	67.5%	793	74.2%	260	63.6%	832	67.7%	864	71.5%	354	59.5%	3,864	68.5%
2 専門的な知識や技術の習得	725	64.3%	838	78.4%	332	81.2%	838	68.2%	938	77.6%	469	78.8%	4,140	73.4%
3 実験や実習	257	22.8%	95	8.9%	51	12.5%	278	22.6%	128	10.6%	118	19.8%	927	16.4%
4 企業等での体験的な学習	158	14.0%	179	16.7%	98	24.0%	153	12.4%	199	16.5%	150	25.2%	937	16.6%
5 進学のための学習	135	12.0%	100	9.4%	20	4.9%	134	10.9%	108	8.9%	19	3.2%	516	9.2%
6 施設・設備の充実	159	14.1%	67	6.3%	40	9.8%	136	11.1%	79	6.5%	61	10.3%	542	9.6%
7 新しい学科の設置	41	3.6%	26	2.4%	7	1.7%	22	1.8%	28	2.3%	1	0.2%	125	2.2%
8 その他	4	0.4%	3	0.3%	5	1.2%	31	2.5%	12	1.0%	12	2.0%	67	1.2%
回答なし	16	1.4%	37	3.5%	5	1.2%	34	2.8%	60	5.0%	6	1.0%	158	2.8%
計	2,256		2,138		818		2,458		2,416		1,190		11,276	
調査対象者(人)	1,128		1,069		409		1,229		1,208		595		5,638	

比率は、「人数(延べ)」を「調査対象者(人)」で除した数

専門学科に期待すること



専門学科に期待することを尋ねた。

全体の傾向

- ・「専門的な知識や技術の習得」との回答が最も多く73.4%の者が選択しており、以下「資格の取得」68.5%、「企業等での体験的な学習」16.6%である。

学科別

・ 専門学科の高1生徒及びその保護者が期待する事項の回答状況(比率)は次のとおり。

	選択肢	農業科	工業科	商業科
高1 生徒	1 資格の取得	60.0%	75.8%	82.0%
	2 専門的な知識や技術の習得	77.1%	72.7%	62.9%
	3 実験や実習	28.6%	24.2%	12.4%
	4 企業等での体験的な学習	11.4%	13.3%	18.0%
	5 進学のための学習	17.1%	6.3%	15.7%
	6 施設・設備の充実	5.7%	7.0%	6.7%
	7 新しい学科の設置	0.0%	0.8%	2.2%
	8 その他 回答なし	0.0% 0.0%	0.0% 0.0%	0.0% 0.0%
高1 保護者	1 資格の取得	62.9%	68.8%	81.2%
	2 専門的な知識や技術の習得	77.1%	78.1%	83.5%
	3 実験や実習	17.1%	10.9%	8.2%
	4 企業等での体験的な学習	20.0%	12.5%	15.3%
	5 進学のための学習	11.4%	15.6%	4.7%
	6 施設・設備の充実	5.7%	3.9%	1.2%
	7 新しい学科の設置	5.7%	3.9%	2.4%
	8 その他 回答なし	0.0% 0.0%	0.0% 6.3%	2.4% 1.2%

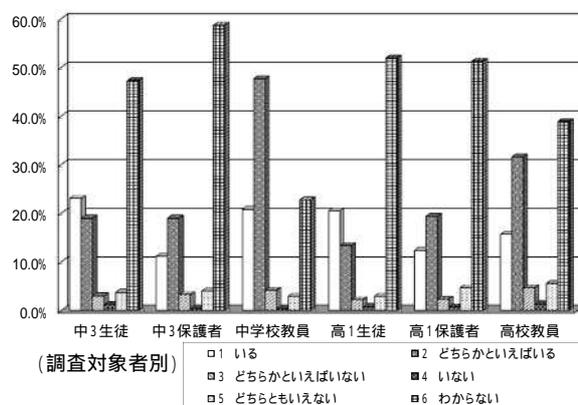
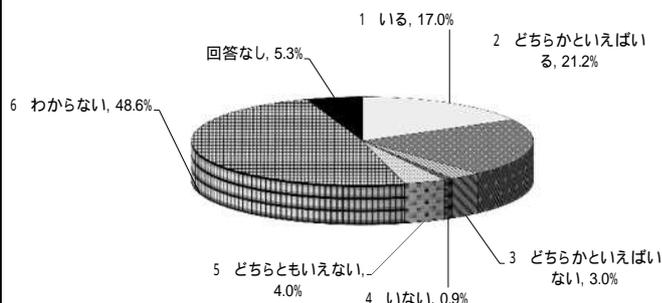
問7 - 1 問6に関連して、現状の専門学科(農業科)は期待に据えていると思いますか？
(次の中から1つ選んでください。)

調査対象者
中3生徒、中3保護者、中学校教員
高1生徒、高1保護者、高校教員

- 1 いる
- 2 どちらかといえばいる
- 3 どちらかといえばいない
- 4 いない
- 5 どちらともいえない
- 6 わからない

選 択 肢	中3生徒		中3保護者		中学校教員		高1生徒		高1保護者		高校教員		合計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率								
1 いる	260	23.0%	119	11.1%	85	20.8%	252	20.5%	149	12.3%	93	15.6%	958	17.0%
2 どちらかといえばいる	214	19.0%	203	19.0%	195	47.7%	164	13.3%	234	19.4%	188	31.6%	1,198	21.2%
3 どちらかといえばいない	34	3.0%	35	3.3%	17	4.2%	27	2.2%	28	2.3%	28	4.7%	169	3.0%
4 いない	14	1.2%	5	0.5%	2	0.5%	10	0.8%	9	0.7%	8	1.3%	48	0.9%
5 どちらともいえない	42	3.7%	43	4.0%	12	2.9%	36	2.9%	57	4.7%	33	5.5%	223	4.0%
6 わからない	533	47.3%	627	58.7%	93	22.7%	638	51.9%	619	51.2%	231	38.8%	2,741	48.6%
回答なし	31	2.7%	37	3.5%	5	1.2%	102	8.3%	112	9.3%	14	2.4%	301	5.3%
計	1,128		1,069		409		1,229		1,208		595		5,638	

農業科への評価



現状の農業科は期待に据えているか尋ねた。

全体の傾向

- ・「わからない」との回答が最も多く48.6%であり、以下「どちらかといえばいる」21.2%、「いる」17%の順である。

学科別

- ・農業科の高1生徒及びその保護者の回答状況は次のとおり。

	選 択 肢	農 業 科
高1生徒	1 いる	62.9%
	2 どちらかといえばいる	25.7%
	3 どちらかといえばいない	0.0%
	4 いない	0.0%
	5 どちらともいえない	8.6%
	6 わからない	2.9%
	回答なし	0.0%
高1保護者	1 いる	31.4%
	2 どちらかといえばいる	34.3%
	3 どちらかといえばいない	5.7%
	4 いない	0.0%
	5 どちらともいえない	8.6%
	6 わからない	20.0%
	回答なし	0.0%

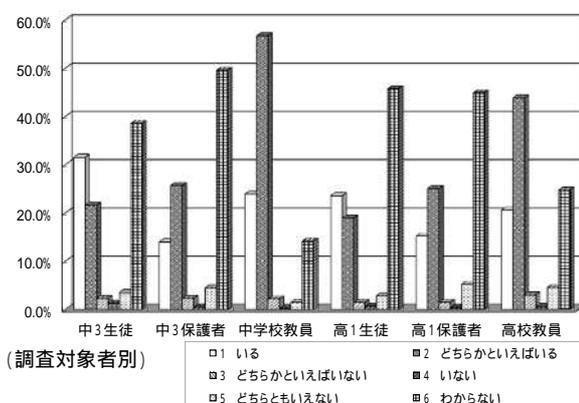
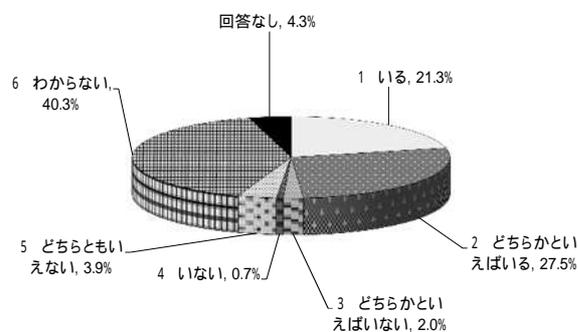
問7 - 2 問6に関連して、現状の専門学科(工業科)は期待に込えていると思いますか？
(次の中から1つ選んでください。)

調査対象者
中3生徒、中3保護者、中学校教員
高1生徒、高1保護者、高校教員

- 1 いる
- 2 どちらかといえばいる
- 3 どちらかといえばいない
- 4 いない
- 5 どちらともいえない
- 6 わからない

選 択 肢	中3生徒		中3保護者		中学校教員		高1生徒		高1保護者		高校教員		合計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率								
1 いる	356	31.6%	150	14.0%	98	24.0%	290	23.6%	184	15.2%	123	20.7%	1,201	21.3%
2 どちらかといえばいる	244	21.6%	275	25.7%	232	56.7%	233	19.0%	303	25.1%	261	43.9%	1,548	27.5%
3 どちらかといえばいない	26	2.3%	25	2.3%	9	2.2%	18	1.5%	18	1.5%	18	3.0%	114	2.0%
4 いない	15	1.3%	6	0.6%	1	0.2%	9	0.7%	5	0.4%	4	0.7%	40	0.7%
5 どちらともいえない	40	3.5%	48	4.5%	6	1.5%	35	2.8%	64	5.3%	27	4.5%	220	3.9%
6 わからない	435	38.6%	530	49.6%	58	14.2%	562	45.7%	542	44.9%	147	24.7%	2,274	40.3%
回答なし	12	1.1%	35	3.3%	5	1.2%	82	6.7%	92	7.6%	15	2.5%	241	4.3%
計	1,128		1,069		409		1,229		1,208		595		5,638	

工業科への評価



現状の工業科は期待に込えていると考えるか尋ねた。

全体の傾向

- ・「わからない」との回答が最も多く40.3%であり、以下「どちらかといえばいる」27.5%、「いる」21.3%の順である。

学科別

- ・工業科の高1生徒及びその保護者の回答状況は次のとおり。

選 択 肢	工業科
1 いる	48.4%
2 どちらかといえばいる	34.4%
3 どちらかといえばいない	0.8%
4 いない	0.0%
5 どちらともいえない	6.3%
6 わからない	10.2%
回答なし	0.0%
1 いる	33.6%
2 どちらかといえばいる	39.1%
3 どちらかといえばいない	3.1%
4 いない	1.6%
5 どちらともいえない	6.3%
6 わからない	11.7%
回答なし	4.7%

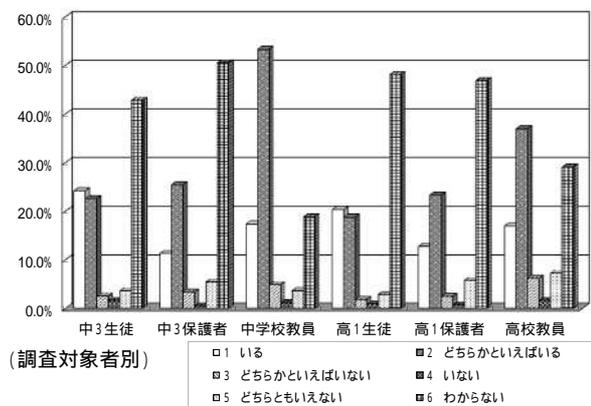
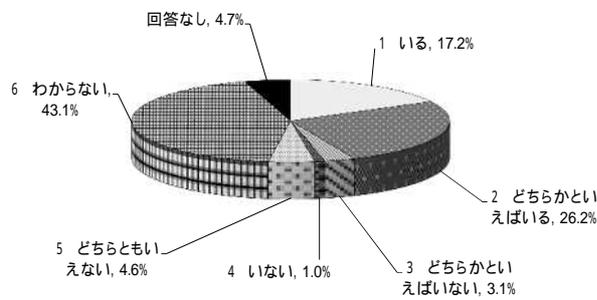
問7 - 3 問6に関連して、現状の専門学科(商業科)は期待に答えていると思いますか？
(次の中から1つ選んでください。)

調査対象者
中3生徒、中3保護者、中学校教員
高1生徒、高1保護者、高校教員

- 1 いる
- 2 どちらかといえばいる
- 3 どちらかといえばいない
- 4 いない
- 5 どちらともいえない
- 6 わからない

選 択 肢	中3生徒		中3保護者		中学校教員		高1生徒		高1保護者		高校教員		合計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率								
1 いる	273	24.2%	121	11.3%	71	17.4%	250	20.3%	154	12.7%	101	17.0%	970	17.2%
2 どちらかといえばいる	255	22.6%	272	25.4%	218	53.3%	231	18.8%	282	23.3%	220	37.0%	1,478	26.2%
3 どちらかといえばいない	29	2.6%	36	3.4%	20	4.9%	23	1.9%	30	2.5%	37	6.2%	175	3.1%
4 いない	18	1.6%	6	0.6%	5	1.2%	11	0.9%	9	0.7%	10	1.7%	59	1.0%
5 どちらともいえない	41	3.6%	58	5.4%	15	3.7%	35	2.8%	70	5.8%	43	7.2%	262	4.6%
6 わからない	483	42.8%	540	50.5%	77	18.8%	591	48.1%	566	46.9%	173	29.1%	2,430	43.1%
回答なし	29	2.6%	36	3.4%	3	0.7%	88	7.2%	97	8.0%	11	1.8%	264	4.7%
計	1,128		1,069		409		1,229		1,208		595		5,638	

商業科への評価



現状の商業科は期待に答えていると考えるか尋ねた。

全体の傾向

- ・「わからない」との回答が最も多く43.1%であり、以下「どちらかといえばいる」26.2%、「いる」17.2%の順である。

学科別

- ・商業科の高1生徒及びその保護者の回答状況は次のとおり。

選 択 肢	商 業 科
1 いる	37.1%
2 どちらかといえばいる	50.6%
3 どちらかといえばいない	1.1%
4 いない	1.1%
5 どちらともいえない	5.6%
6 わからない	4.5%
回答なし	0.0%
高1生徒	
1 いる	25.9%
2 どちらかといえばいる	44.7%
3 どちらかといえばいない	4.7%
4 いない	0.0%
5 どちらともいえない	11.8%
6 わからない	12.9%
回答なし	0.0%
高1保護者	

問8 総合学科に何を期待しますか？
(次の中から2つ選んでください。)

複数回答

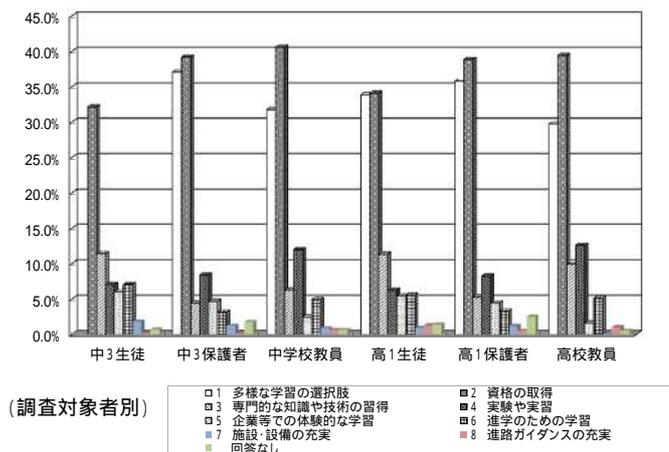
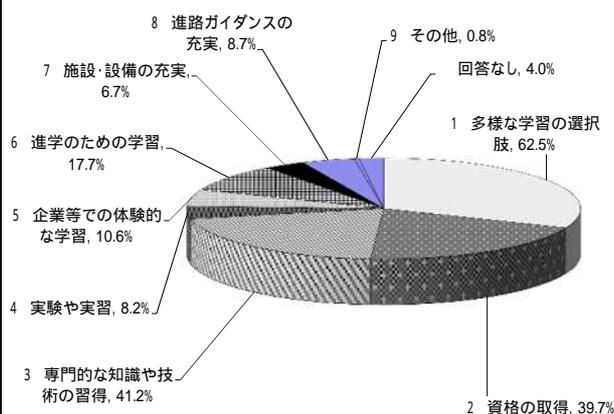
調査対象者
中3生徒、中3保護者、中学校教員
高1生徒、高1保護者、高校教員

- | | |
|----------------|--------------|
| 1 多様な学習の選択肢 | 2 資格の取得 |
| 3 専門的な知識や技術の習得 | 4 実験や実習 |
| 5 企業等での体験的な学習 | 6 進学のための学習 |
| 7 施設・設備の充実 | 8 進路ガイダンスの充実 |
| 9 その他 | |

選 択 肢	中3生徒		中3保護者		中学校教員		高1生徒		高1保護者		高校教員		合計	
	人数(延べ)	比率												
1 多様な学習の選択肢	681	60.4%	668	62.5%	283	69.2%	752	61.2%	727	60.2%	412	69.2%	3,523	62.5%
2 資格の取得	444	39.4%	442	41.3%	141	34.5%	525	42.7%	512	42.4%	173	29.1%	2,237	39.7%
3 専門的な知識や技術の習得	418	37.1%	526	49.2%	166	40.6%	398	32.4%	589	48.8%	228	38.3%	2,325	41.2%
4 実験や実習	151	13.4%	46	4.3%	31	7.6%	138	11.2%	51	4.2%	45	7.6%	462	8.2%
5 企業等での体験的な学習	100	8.9%	98	9.2%	80	19.6%	109	8.9%	107	8.9%	103	17.3%	597	10.6%
6 進学のための学習	262	23.2%	175	16.4%	43	10.5%	255	20.7%	188	15.6%	73	12.3%	996	17.7%
7 施設・設備の充実	126	11.2%	31	2.9%	13	3.2%	93	7.6%	54	4.5%	58	9.7%	375	6.7%
8 進路ガイダンスの充実	57	5.1%	95	8.9%	57	13.9%	102	8.3%	111	9.2%	67	11.3%	489	8.7%
9 その他	4	0.4%	9	0.8%	3	0.7%	4	0.3%	8	0.7%	17	2.9%	45	0.8%
回答なし	13	1.2%	48	4.5%	1	0.2%	82	6.7%	69	5.7%	14	2.4%	227	4.0%
計	2,256		2,138		818		2,458		2,416		1,190		11,276	
調査対象者(人)	1,128		1,069		409		1,229		1,208		595		5,638	

比率は、「人数(延べ)」を「調査対象者(人)」で除した数

総合学科に期待すること



総合学科に期待することを尋ねた。

全体の傾向

- ・「多様な学習の選択肢」との回答が最も多く62.5%の者が選択しており、以下「専門的な知識や技術の習得」41.2%、「資格の取得」39.7%である。

学科別

総合学科の高1生徒及びその保護者が期待する事項の回答状況(比率)は次のとおり。

	選択肢	総合学科
高1 生徒	1 多様な学習の選択肢	59.4%
	2 資格の取得	43.8%
	3 専門的な知識や技術の習得	38.0%
	4 実験や実習	11.5%
	5 企業等での体験的な学習	8.3%
	6 進学のための学習	22.4%
	7 施設・設備の充実	7.3%
	8 進路ガイダンスの充実	9.4%
	9 その他	0.0%
	回答なし	0.0%
高1 保護 者	1 多様な学習の選択肢	47.6%
	2 資格の取得	47.1%
	3 専門的な知識や技術の習得	53.4%
	4 実験や実習	5.8%
	5 企業等での体験的な学習	13.6%
	6 進学のための学習	17.3%
	7 施設・設備の充実	4.7%
	8 進路ガイダンスの充実	9.4%
	9 その他	0.0%
	回答なし	1.0%

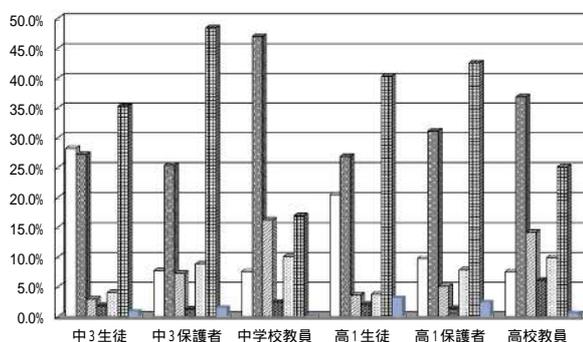
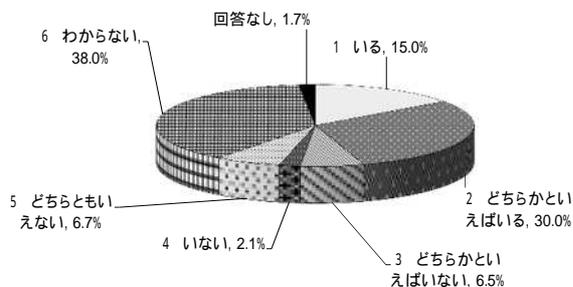
問9 問8に関連して、現状の総合学科は期待に応えていると思いますか？
(次の中から1つ選んでください。)

調査対象者
中3生徒、中3保護者、中学校教員
高1生徒、高1保護者、高校教員

- 1 いる
- 2 どちらかといえばいる
- 3 どちらかといえばいない
- 4 いない
- 5 どちらともいえない
- 6 わからない

選 択 肢	中3生徒		中3保護者		中学校教員		高1生徒		高1保護者		高校教員		合計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率								
1 いる	318	28.2%	82	7.7%	31	7.6%	251	20.4%	118	9.8%	45	7.6%	845	15.0%
2 どちらかといえばいる	306	27.1%	271	25.4%	192	46.9%	330	26.9%	376	31.1%	219	36.8%	1,694	30.0%
3 どちらかといえばいない	33	2.9%	77	7.2%	66	16.1%	44	3.6%	61	5.0%	84	14.1%	365	6.5%
4 いない	20	1.8%	13	1.2%	10	2.4%	25	2.0%	16	1.3%	36	6.1%	120	2.1%
5 どちらともいえない	45	4.0%	94	8.8%	41	10.0%	46	3.7%	94	7.8%	59	9.9%	379	6.7%
6 わからない	397	35.2%	517	48.4%	69	16.9%	495	40.3%	514	42.5%	149	25.0%	2,141	38.0%
回答なし	9	0.8%	15	1.4%		0.0%	38	3.1%	29	2.4%	3	0.5%	94	1.7%
計	1,128		1,069		409		1,229		1,208		595		5,638	

総合学科への評価



(調査対象者別)

- 1 いる
- 2 どちらかといえばいる
- 3 どちらかといえばいない
- 4 いない
- 5 どちらともいえない
- 6 わからない
- 回答なし

現状の総合学科は期待に応えていると考えるか尋ねた。

全体の傾向

- ・「わからない」との回答が最も多く38%であり、以下「どちらかといえばいる」30%、「いる」15%の順である。

学科別

- ・総合学科の高1生徒及びその保護者の回答状況は次のとおり。

選 択 肢	総合学科
1 いる	37.5%
2 どちらかといえばいる	44.3%
3 どちらかといえばいない	3.1%
4 いない	0.0%
5 どちらともいえない	3.6%
6 わからない	11.5%
回答なし	0.0%
高1生徒	
1 いる	14.7%
2 どちらかといえばいる	50.8%
3 どちらかといえばいない	5.8%
4 いない	2.1%
5 どちらともいえない	9.9%
6 わからない	16.8%
回答なし	0.0%
高1保護者	

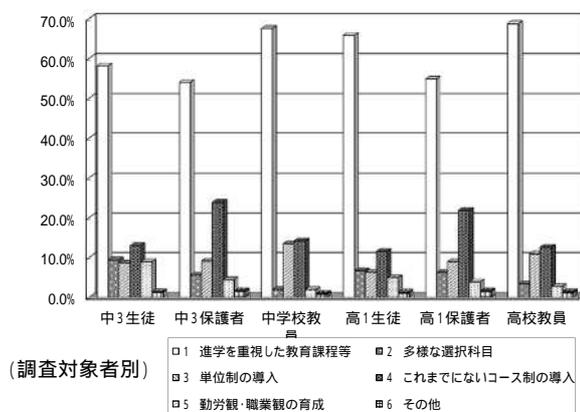
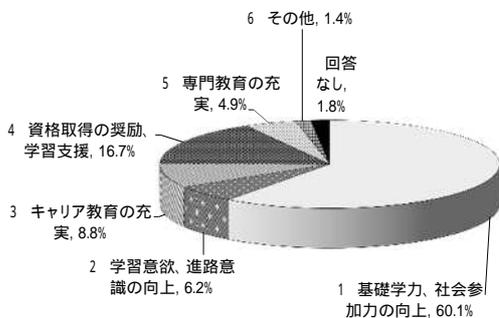
問10 定時制に何を期待しますか？
(次の中から1つ選んでください。)

調査対象者
中3生徒、中3保護者、中学校教員
高1生徒、高1保護者、高校教員

- 1 基礎学力、社会に積極的に参加する力の向上
- 2 外部人材の講話などによる、学習意欲や進路意識の向上
- 3 地域、関係機関と連携した職場体験などキャリア教育の充実
- 4 資格取得の奨励、学習支援
- 5 工業・商業などの専門教育の充実
- 6 その他

選 択 肢	中3生徒		中3保護者		中学校教員		高1生徒		高1保護者		高校教員		合計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率								
1 基礎学力、社会参加力の向上	656	58.2%	577	54.0%	276	67.5%	809	65.8%	662	54.8%	409	68.7%	3,389	60.1%
2 学習意欲、進路意識の向上	106	9.4%	59	5.5%	8	2.0%	82	6.7%	75	6.2%	20	3.4%	350	6.2%
3 キャリア教育の充実	97	8.6%	97	9.1%	55	13.4%	76	6.2%	108	8.9%	65	10.9%	498	8.8%
4 資格取得の奨励、学習支援	146	12.9%	255	23.9%	58	14.2%	142	11.6%	264	21.9%	75	12.6%	940	16.7%
5 専門教育の充実	101	9.0%	47	4.4%	8	2.0%	60	4.9%	47	3.9%	16	2.7%	279	4.9%
6 その他	16	1.4%	17	1.6%	4	1.0%	16	1.3%	19	1.6%	8	1.3%	80	1.4%
回答なし	6	0.5%	17	1.6%		0.0%	44	3.6%	33	2.7%	2	0.3%	102	1.8%
計	1,128		1,069		409		1,229		1,208		595		5,638	

定時制に期待すること



定時制に期待することを尋ねた。

全体の傾向

- ・「基礎学力、社会に積極的に参加する力の向上」との回答が最も多く60.1%であり、以下「資格取得の奨励、学習支援」16.7%、「地域、関係機関と連携した職場体験などキャリア教育の充実」8.8%の順である。

学科別

- ・定時制の高1生徒及びその保護者の回答状況は次のとおり。

	選択肢	総合学科
高1生徒	1 基礎学力、社会参加力の向上	52.6%
	2 学習意欲、進路意識の向上	6.6%
	3 キャリア教育の充実	10.5%
	4 資格取得の奨励、学習支援	14.5%
	5 専門教育の充実	10.5%
	6 その他	3.9%
	回答なし	1.3%
高1保護者	1 基礎学力、社会参加力の向上	51.5%
	2 学習意欲、進路意識の向上	6.1%
	3 キャリア教育の充実	16.7%
	4 資格取得の奨励、学習支援	19.7%
	5 専門教育の充実	3.0%
	6 その他	3.0%
	回答なし	0.0%

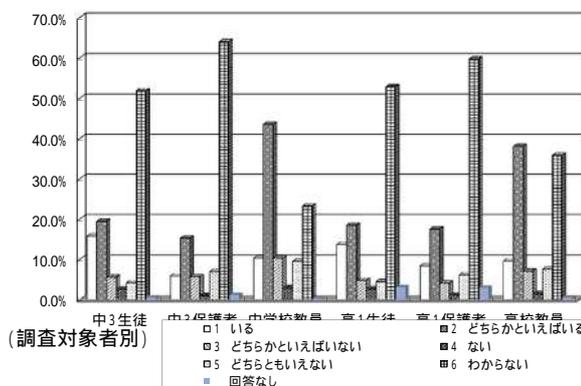
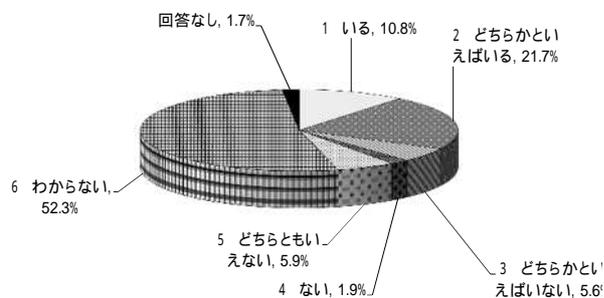
問11 問10に関連して、現状の定時制は期待に届いていると思いますか？
(次の中から1つ選んでください。)

調査対象者
中3生徒、中3保護者、中学校教員
高1生徒、高1保護者、高校教員

- 1 いる
- 2 どちらかといえばいる
- 3 どちらかといえばいない
- 4 ない
- 5 どちらともいえない
- 6 わからない

選 択 肢	中3生徒		中3保護者		中学校教員		高1生徒		高1保護者		高校教員		合計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率								
1 いる	178	15.8%	63	5.9%	42	10.3%	168	13.7%	102	8.4%	57	9.6%	610	10.8%
2 どちらかといえばいる	220	19.5%	163	15.2%	178	43.5%	227	18.5%	212	17.5%	226	38.0%	1,226	21.7%
3 どちらかといえばいない	63	5.6%	61	5.7%	42	10.3%	59	4.8%	49	4.1%	42	7.1%	316	5.6%
4 ない	30	2.7%	11	1.0%	12	2.9%	33	2.7%	14	1.2%	9	1.5%	109	1.9%
5 どちらともいえない	47	4.2%	74	6.9%	39	9.5%	55	4.5%	74	6.1%	45	7.6%	334	5.9%
6 わからない	584	51.8%	684	64.0%	95	23.2%	649	52.8%	721	59.7%	213	35.8%	2,946	52.3%
回答なし	6	0.5%	13	1.2%	1	0.2%	38	3.1%	36	3.0%	3	0.5%	97	1.7%
計	1,128		1,069		409		1,229		1,208		595		5,638	

総合学科への評価



現状の定時制は期待に届いていると考えるか尋ねた。

全体の傾向

- ・「わからない」との回答が最も多く52.3%であり、以下「どちらかといえばいる」21.7%、「いる」10.8%の順である。

学科別

- ・定時制の高1生徒及びその保護者の回答状況は次のとおり。

	選 択 肢	総合学科
高1生徒	1 いる	37.5%
	2 どちらかといえばいる	44.3%
	3 どちらかといえばいない	3.1%
	4 ない	0.0%
	5 どちらともいえない	3.6%
	6 わからない	11.5%
	回答なし	0.0%
高1保護者	1 いる	14.7%
	2 どちらかといえばいる	50.8%
	3 どちらかといえばいない	5.8%
	4 ない	2.1%
	5 どちらともいえない	9.9%
	6 わからない	16.8%
	回答なし	0.0%

問12 中学生と高校生の皆さんにお聞きます。

- ・中学生の皆さん 入学を希望する高校はどの地域にある高校ですか？
- ・高校生の皆さん 在籍する高校はどの地域にある高校ですか？

調査対象者
中3生徒、高1生徒

- 1 峡北地域
- 2 甲府地域
- 3 南アルプス地域
- 4 峡南地域
- 5 峡東地域
- 6 東部地域
- 7 富士北麓地域
- 8 その他(私学、県外等)

選 択 肢	中3生徒(希望高校地域)		高1生徒(在籍高校地域)	
	人数	比率	人数	比率
1 峡北地域	116	10.3%	160	13.0%
2 甲府地域	462	41.0%	354	28.8%
3 南アルプス地域	61	5.4%	73	5.9%
4 峡南地域	65	5.8%	157	12.8%
5 峡東地域	111	9.8%	199	16.2%
6 東部地域	119	10.5%	151	12.3%
7 富士北麓地域	148	13.1%	127	10.3%
8 その他(私学、県外等)	38	3.4%	2	0.2%
回答なし	8	0.7%	6	0.5%
計	1,128		1,229	

中3生徒及び高1生徒に希望する(在籍する)高校の設置地域について尋ねた。

全体の傾向

- ・ 中3生徒は66.2%が居住地域内の高校を希望しており、高1生徒は73.1%が居住地域内の高校に在籍している。
- ・ 希望(在籍)する高校の地域と居住地域との関係は次のとおり。

	H24年度		H25年度		H26年度	
	地域内	地域外	地域内	地域外	地域内	地域外
中3生徒	69.6%	30.4%	66.2%	33.8%	72.4%	27.6%
高1生徒	72.6%	27.4%	73.1%	26.9%	75.0%	25.0%

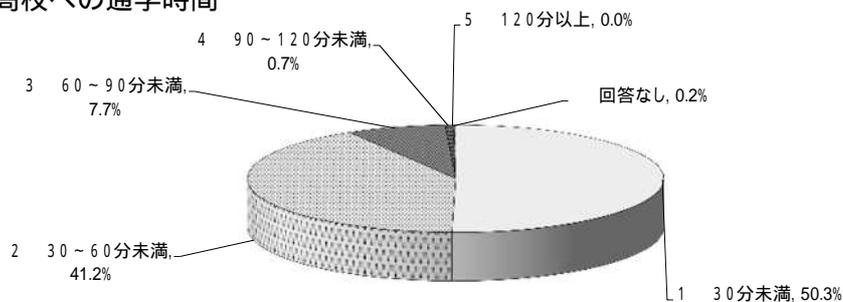
問13 高校生の皆さん方にお聞きします。現在の通学時間は片道どのくらいですか？

調査対象者
高1生徒

- 1 30分未満
- 2 30分～60分未満
- 3 60分～90分未満
- 4 90分～120分未満
- 5 120分以上

選 択 肢	高1生徒	
	人数	比率
1 30分未満	618	50.3%
2 30～60分未満	506	41.2%
3 60～90分未満	95	7.7%
4 90～120分未満	8	0.7%
5 120分以上	0	0.0%
回答なし	2	0.2%
計	1,229	

高校への通学時間



高1生徒に、高校までの通学時間を尋ねた。

全体の傾向

- ・ 通学時間が60分までの生徒が91.5%で、ほとんどの生徒が1時間以内の通学時間となっている。
- ・ 通学に120分以上要すると回答した生徒はいなかった。

地域別

60分以上と回答した比率を居住地域別に表すと、次のとおりである。

峡北	甲府	南アルプス	峡南	峡東	東部	富士北麓	計
10.6%	8.4%	0.0%	10.2%	11.1%	8.6%	3.9%	8.4%

- ・ 比率が最も高い地域は峡東地域11.1%、最も低い地域は南アルプス0%となっている。

学科別

60分以上と回答した比率を学科別に表すと、次のとおりである。

普通科	単位制普通科	専門教育学科	総合学科	農業科	工業科	商業科	定時制	計
5.9%	7.7%	3.2%	7.3%	0.0%	21.1%	18.0%	3.9%	8.4%

- ・ 比率が最も高い学科は工業科の21.1%、最も低い学科は農業科の0%となっている。

問14 山梨県では急激な少子化により中学を卒業する生徒の数は平成25年度に比べて平成32年度までに1,359人減少し、平成元年度の卒業生数と比較するとその約55%になります。生徒数が少なくなり学校が小規模化すると、科目選択に制限が生じたり、部員等の不足から課外活動が小さくなる等、学校全体の活力が失われていきます。

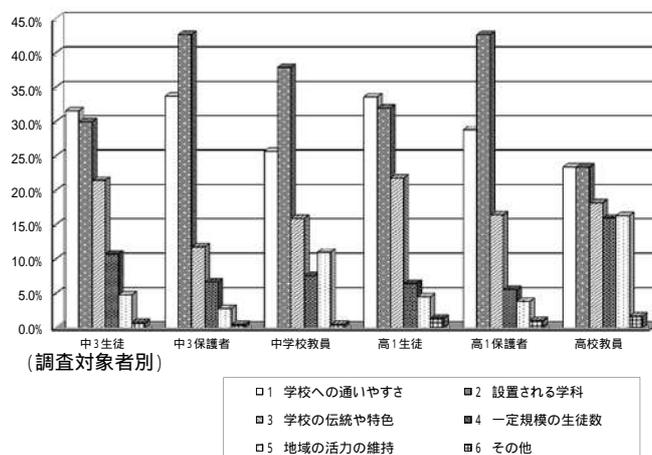
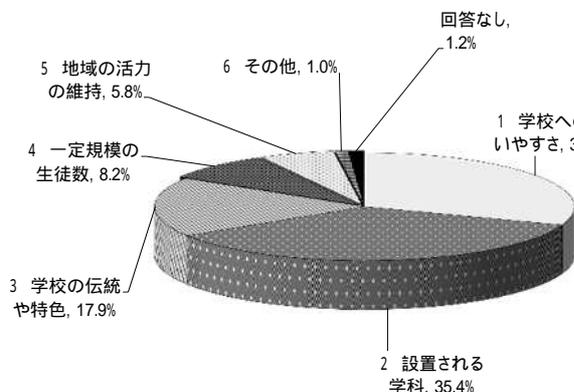
調査対象者
中3生徒、中3保護者、中学校教員
高1生徒、高1保護者、高校教員

学校の活力を維持するため、今後は高校の再編整備が必要となると考えていますが、高校を統合する場合には、何を優先的に配慮すべきだと思いますか？(次の中から1つ選んでください)

- 1 学校への通いやすさ
- 2 設置される学科
- 3 学校の伝統や特色
- 4 一定規模の生徒数
- 5 地域の活力の維持
- 6 その他

選 択 肢	中3生徒		中3保護者		中学校教員		高1生徒		高1保護者		高校教員		合 計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率								
1 学校への通いやすさ	356	31.6%	360	33.7%	105	25.7%	413	33.6%	348	28.8%	139	23.4%	1,721	30.5%
2 設置される学科	338	30.0%	456	42.7%	155	37.9%	393	32.0%	515	42.6%	139	23.4%	1,996	35.4%
3 学校の伝統や特色	242	21.5%	126	11.8%	65	15.9%	268	21.8%	198	16.4%	108	18.2%	1,007	17.9%
4 一定規模の生徒数	121	10.7%	71	6.6%	31	7.6%	79	6.4%	67	5.5%	95	16.0%	464	8.2%
5 地域の活力の維持	54	4.8%	30	2.8%	45	11.0%	55	4.5%	46	3.8%	97	16.3%	327	5.8%
6 その他	9	0.8%	5	0.5%	2	0.5%	17	1.4%	13	1.1%	10	1.7%	56	1.0%
回答なし	8	0.7%	21	2.0%	6	1.5%	4	0.3%	21	1.7%	7	1.2%	67	1.2%
計	1,128		1,069		409		1,229		1,208		595		5,638	

高校の再編整備



高校の再編整備にあたり、優先して配慮すべきことについて尋ねた。

全体の傾向

- 「設置される学科」と回答した比率が最も高く35.4%、「学校への通いやすさ」30.5%、「学校の伝統や特色」17.9%の順である。

調査対象者別

- 中3生徒では「一定規模の生徒数」が10.7%と高校教員を除く他の調査対象者よりやや高い。
- 中3保護者及び高1保護者をみると、「設置される学科」と回答した比率は、それぞれ42.7%、42.6%で他の調査対象者よりも高くなっている。
- 高校教員をみると、「学校への通いやすさ」「設置される学科」と回答した比率が23.4%で他の調査対象よりも低い一方、「地域の活力の維持」が16.3%、「一定規模の生徒数」が16%と高くなっている

学科別

- 「設置される学科」と回答した比率が高いのは、工業科の高1保護者54.3%となっている。

選択肢	学科	学科								合計
		普通科	単位制普通科	専門教育学科	総合学科	農業科	工業科	商業科	定時制	
高1生徒	1 学校への通いやすさ	34.4%	28.2%	29.0%	28.1%	20.0%	35.9%	33.7%	53.9%	33.6%
	2 設置される学科	30.3%	29.1%	12.9%	42.7%	42.9%	33.6%	36.0%	17.1%	32.0%
	3 学校の伝統や特色	21.2%	33.3%	45.2%	15.1%	22.9%	21.1%	22.5%	15.8%	21.8%
高1保護者	1 学校への通いやすさ	30.1%	19.7%	21.9%	30.4%	22.9%	23.4%	32.9%	40.9%	28.8%
	2 設置される学科	40.6%	45.3%	37.5%	45.5%	54.3%	44.5%	47.1%	33.3%	42.6%
	3 学校の伝統や特色	16.2%	27.4%	21.9%	11.0%	14.3%	21.1%	15.3%	4.5%	16.4%

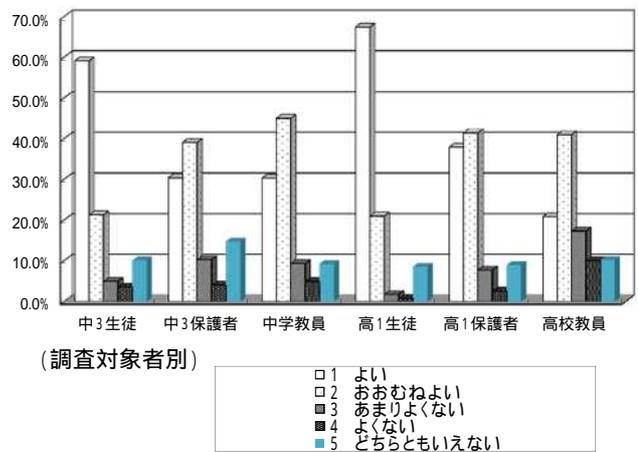
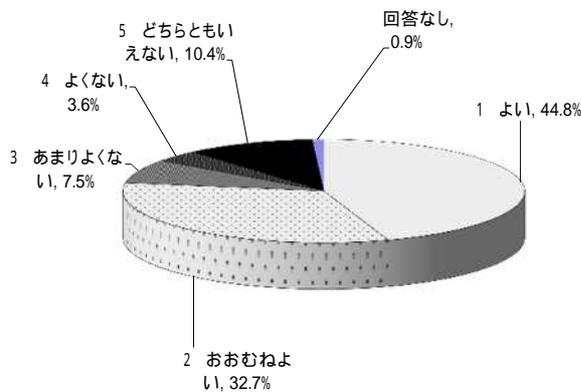
問15 県立高校の入試は、県内どこからでも志願できる全県一学区制となっていますが、この制度についてどう思いますか？(次の中から1つ選んでください。)

調査対象者
中3生徒、中3保護者、中学校教員
高1生徒、高1保護者、高校教員

- 1 よい 2 おおむねよい 3 あまりよくない 4 よくない
5 どちらともいえない

選 択 肢	中3生徒		中3保護者		中学校教員		高1生徒		高1保護者		高校教員		合 計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率								
1 よい	667	59.1%	325	30.4%	124	30.3%	829	67.5%	458	37.9%	124	20.8%	2,527	44.8%
2 おおむねよい	240	21.3%	418	39.1%	184	45.0%	258	21.0%	501	41.5%	244	41.0%	1,845	32.7%
3 あまりよくない	56	5.0%	110	10.3%	38	9.3%	22	1.8%	94	7.8%	103	17.3%	423	7.5%
4 よくない	41	3.6%	43	4.0%	20	4.9%	9	0.7%	31	2.6%	60	10.1%	204	3.6%
5 どちらともいえない	114	10.1%	158	14.8%	38	9.3%	106	8.6%	109	9.0%	61	10.3%	586	10.4%
回答なし	10	0.9%	15	1.4%	5	1.2%	5	0.4%	15	1.2%	3	0.5%	53	0.9%
計	1,128		1,069		409		1,229		1,208		595		5,638	

全県一学区制度



入学者選抜の全県一学区制度について尋ねた。

全体の傾向

- ・「よい」、「おおむねよい」と回答した比率が77.5%で、「あまりよくない」、「よくない」は11.1%となっている。
- ・昨年度及び一昨年度との比較は次のとおり。

選択肢	H24年度	H25年度	H26年度
1 よい			
2 おおむねよい	86.3%	87.9%	77.5%
3 あまりよくない			
4 よくない	12.8%	11.3%	11.1%

調査対象者別

- ・調査対象者ごとの「よい」、「おおむねよい」と回答した比率は次のとおり。

中3生徒	中3保護者	中学校教員	高1生徒	高1保護者	高校教員	計
80.4%	69.5%	75.3%	88.4%	79.4%	61.8%	77.5%

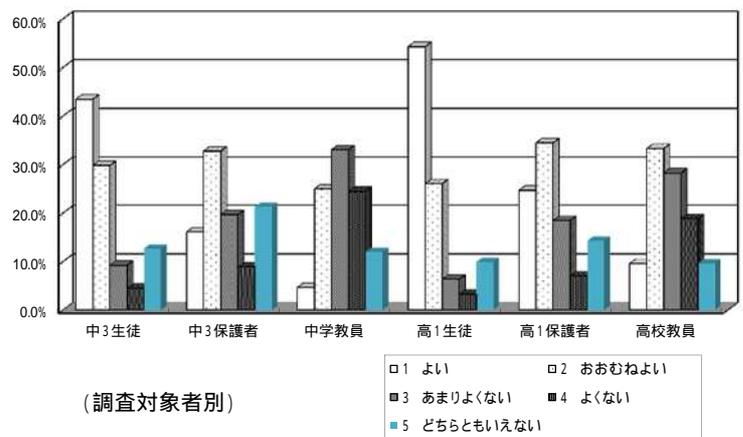
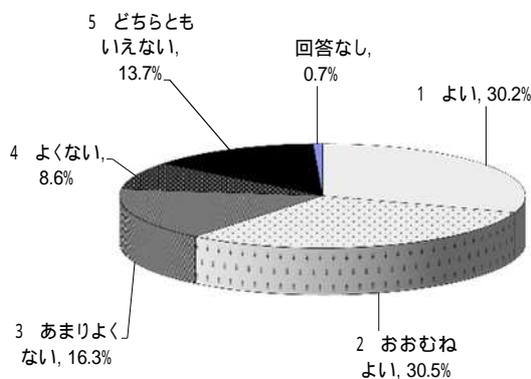
問16 県立高校の入試は、全日制課程で前期募集を実施していますが、この制度について
 どう思いますか？(次の中から1つ選んでください。)

調査対象者
 中3生徒、中3保護者、中学校教員
 高1生徒、高1保護者、高校教員

- 1 よい 2 おおむねよい 3 あまりよくない 4 よくない
 5 どちらともいえない

選 択 肢	中3生徒		中3保護者		中学校教員		高1生徒		高1保護者		高校教員		合 計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率								
1 よい	490	43.4%	172	16.1%	19	4.6%	667	54.3%	298	24.7%	57	9.6%	1,703	30.2%
2 おおむねよい	336	29.8%	350	32.7%	102	24.9%	320	26.0%	416	34.4%	198	33.3%	1,722	30.5%
3 あまりよくない	104	9.2%	210	19.6%	135	33.0%	78	6.3%	223	18.5%	168	28.2%	918	16.3%
4 よくない	51	4.5%	95	8.9%	100	24.4%	40	3.3%	85	7.0%	112	18.8%	483	8.6%
5 どちらともいえない	143	12.7%	227	21.2%	49	12.0%	122	9.9%	172	14.2%	57	9.6%	770	13.7%
回答なし	4	0.4%	15	1.4%	4	1.0%	2	0.2%	14	1.2%	3	0.5%	42	0.7%
計	1,128		1,069		409		1,229		1,208		595		5,638	

前期募集制度



入学者選抜の前期募集制度について尋ねた。

全体の傾向

- ・「よい」、「おおむねよい」と回答した比率が60.7%で、「あまりよくない」、「よくない」は24.9%となっている。
- ・昨年度との比較は次のとおり。

選択肢	H24年度	H25年度	H26年度
1 よい 2 おおむねよい	60.4%	60.7%	60.7%
3 あまりよくない 4 よくない	30.2%	26.7%	24.9%

調査対象者別

- ・調査対象者ごとの「よい」、「おおむねよい」と回答した比率は次のとおり。

中3生徒	中3保護者	中学校教員	高1生徒	高1保護者	高校教員	計
73.2%	48.8%	29.5%	80.3%	59.1%	42.9%	60.7%

- ・生徒は中3、高1ともに73.2%、80.3%と概ね高評価だが、教員は中学校29.5%、高校42.9%となっており、調査対象者間で比率の差が大きい。

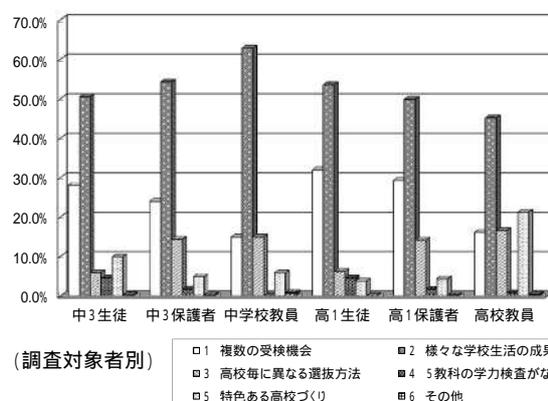
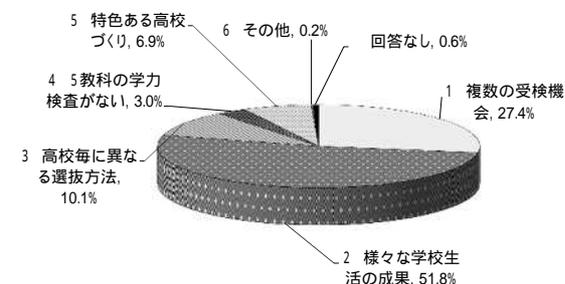
問17 問16で「1 よい」又は「2 おおむねよい」と答えた方にお尋ねします。
 どのような部分が評価できると思われますか？(次の中から1つ選んでください。)

調査対象者
 中3生徒、中3保護者、中学校教員
 高1生徒、高1保護者、高校教員

- 1 受検の機会が複数回ある
- 2 中学校時代の様々な学校生活の成果が評価される
- 3 各高校毎に異なる選抜方法を自ら選択できる
- 4 5教科の学力検査がない
- 5 特色ある高校づくりにつながる
- 6 その他

選 択 肢	中3生徒		中3保護者		中学校教員		高1生徒		高1保護者		高校教員		合計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率
1 複数の受検機会	232	28.1%	125	23.9%	18	14.9%	315	31.9%	209	29.3%	41	16.1%	940	27.4%
2 様々な学校生活の成果	417	50.5%	283	54.2%	76	62.8%	528	53.5%	356	49.9%	115	45.1%	1,775	51.8%
3 高校毎に異なる選抜方法	48	5.8%	75	14.4%	18	14.9%	61	6.2%	101	14.1%	42	16.5%	345	10.1%
4 5教科の学力検査がない	37	4.5%	9	1.7%		0.0%	44	4.5%	12	1.7%	2	0.8%	104	3.0%
5 特色ある高校づくり	81	9.8%	25	4.8%	7	5.8%	37	3.7%	31	4.3%	54	21.2%	235	6.9%
6 その他	2	0.2%	1	0.2%	1	0.8%		0.0%	1	0.1%	1	0.4%	6	0.2%
回答なし	9	1.1%	4	0.8%	1	0.8%	2	0.2%	4	0.6%		0.0%	20	0.6%
計	826		522		121		987		714		255		3,425	

前期募集制度を評価する理由



前期募集制度を肯定的に評価した者に対し、どのような点が評価できるか尋ねた。

全体の傾向

- ・「中学校時代の様々な学校生活の成果が評価される」との回答が最も多く51.8%であり、以下「受検の機会が複数回ある」27.4%、「各高校毎に異なる選抜方法を自ら選択できる」10.1%の順である。

学科別

- ・各学科の高1生徒及びその保護者に尋ねた「中学校時代の様々な学校生活の成果が評価される」、「受検の機会が複数回ある」、「各高校毎に異なる選抜方法を自ら選択できる」の3つの選択肢の回答状況は次のとおりである。

選択肢	学科	学科								計
		普通科	単位制普通科	専門教育学科	総合学科	農業科	工業科	商業科	定時制	
高1生徒	1 複数の受検機会	35.8%	27.3%	32.0%	28.9%	31.3%	24.0%	26.0%	52.0%	33.0%
	2 様々な学校生活の成果	53.5%	60.6%	60.0%	56.6%	56.3%	58.3%	54.5%	32.0%	55.3%
	3 高校毎に異なる選抜方法	4.1%	9.1%	4.0%	5.3%	3.1%	10.4%	10.4%	12.0%	6.4%
高1保護者	1 複数の受検機会	29.6%	25.4%	12.5%	29.8%	15.0%	26.7%	34.5%	46.9%	30.6%
	2 様々な学校生活の成果	55.4%	65.1%	56.3%	48.8%	50.0%	48.8%	36.4%	24.5%	52.1%
	3 高校毎に異なる選抜方法	12.6%	4.8%	6.3%	15.7%	25.0%	17.4%	18.2%	22.4%	14.8%

- ・定時制の高1生徒及びその保護者ともに、他の回答者に比べて「中学校時代の様々な学校生活の成果が評価される」点は評価が低く、「受検の機会が複数回ある」点は評価が高い。

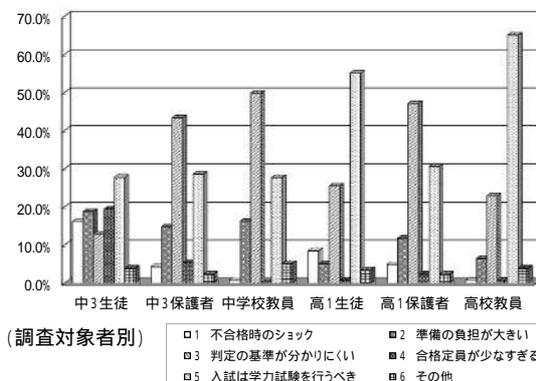
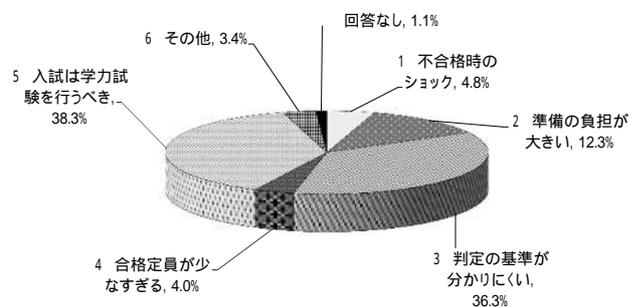
問18 問16で「3 あまりよくない」又は「4 よくない」と答えた方にお尋ねします。
 どのような部分が評価できないと思いますか？(次の中から1つ選んでください。)

調査対象者
 中3生徒、中3保護者、中学校教員
 高1生徒、高1保護者、高校教員

- 1 不合格となったときのショックが大きい
- 2 前期募集と後期募集の両方の準備を行わなければならないため負担が大きい
- 3 判定の基準が分かりにくい
- 4 合格定員が少なすぎる
- 5 入試は後期募集のように学力検査を行うべきである
- 6 その他

選 択 肢	中3生徒		中3保護者		中学校教員		高1生徒		高1保護者		高校教員		合計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率
1 不合格時のショック	25	16.1%	13	4.3%	2	0.9%	10	8.5%	15	4.9%	2	0.7%	67	4.8%
2 準備の負担が大きい	29	18.7%	45	14.8%	38	16.2%	6	5.1%	36	11.7%	18	6.4%	172	12.3%
3 判定の基準が分かりにくい	20	12.9%	132	43.3%	117	49.8%	30	25.4%	145	47.1%	64	22.9%	508	36.3%
4 合格定員が少なすぎる	30	19.4%	16	5.2%	0	0.0%	1	0.8%	7	2.3%	2	0.7%	56	4.0%
5 入試は学力試験を行うべき	43	27.7%	87	28.5%	65	27.7%	65	55.1%	94	30.5%	182	65.0%	536	38.3%
6 その他	6	3.9%	7	2.3%	12	5.1%	4	3.4%	7	2.3%	11	3.9%	47	3.4%
回答なし	2	1.3%	5	1.6%	1	0.4%	2	1.7%	4	1.3%	1	0.4%	15	1.1%
計	155		305		235		118		308		280		1,401	

前期募集制度を評価する理由



前期募集制度を否定的に評価した者に対し、どのような点が評価できないか尋ねた。

全体の傾向

- ・「入試は後期募集のように学力検査を行うべきである」との回答が最も多く38.3%であり、以下「判定の基準が分かりにくい」36.3%、「前期募集と後期募集の両方の準備を行わなければならないため負担が大きい」12.3%の順である。
- ・「不合格となったときのショックが大きい」との回答について、中3生徒は16.1%が選択したのに対し、高校教員は0.7%である等振幅が大きい。
- ・「入試は後期募集のように学力検査を行うべきである」との回答について、中学教員では27.7%の者が選択したのに対し、高校教員は2倍以上の65%の者が選択しており、判断が分かっている。
- ・「判定の基準が分かりにくい」との回答は、中3保護者、中学校教員、高1保護者での割合がその他の調査対象者に比べて多い。

学科別

各学科別の高1生徒及びその保護者の回答状況は次のとおり。

選択肢	学科	学科								計
		普通科	単位制普通科	専門教育学科	総合学科	農業科	工業科	商業科	定時制	
高1生徒	1 不合格時のショック	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	41.7%	0.0%	40.0%	13.7%
	2 準備の負担が大きい	5.3%	0.0%	0.0%	13.3%	50.0%	8.3%	0.0%	20.0%	8.2%
	3 判定の基準が分かりにくい	94.7%	21.4%	0.0%	26.7%	50.0%	16.7%	20.0%	20.0%	41.1%
	4 合格定員が少なすぎる	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	1.4%
	5 入試は学力試験を行うべき	0.0%	78.6%	100.0%	26.7%	0.0%	33.3%	60.0%	0.0%	31.5%
	6 その他	0.0%	0.0%	0.0%	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.4%
高1保護者	1 不合格時のショック	4.4%	2.7%	0.0%	4.8%	25.0%	11.1%	5.6%	25.0%	5.9%
	2 準備の負担が大きい	16.7%	8.1%	10.0%	16.7%	0.0%	5.6%	16.7%	25.0%	14.1%
	3 判定の基準が分かりにくい	71.1%	40.5%	80.0%	52.4%	37.5%	50.0%	27.8%	25.0%	56.9%
	4 合格定員が少なすぎる	1.8%	2.7%	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%	11.1%	12.5%	2.7%
	5 入試は学力試験を行うべき	0.0%	45.9%	10.0%	19.0%	25.0%	33.3%	33.3%	12.5%	16.1%
	6 その他	4.4%	0.0%	0.0%	4.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.7%

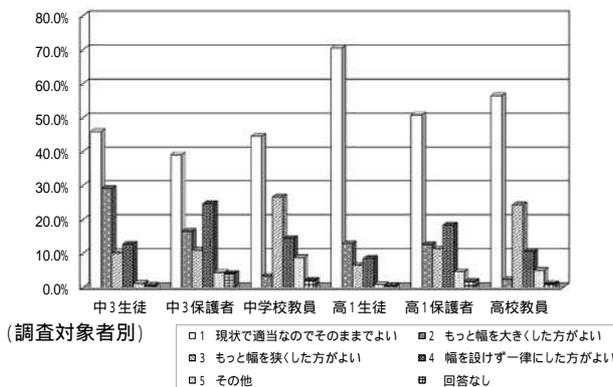
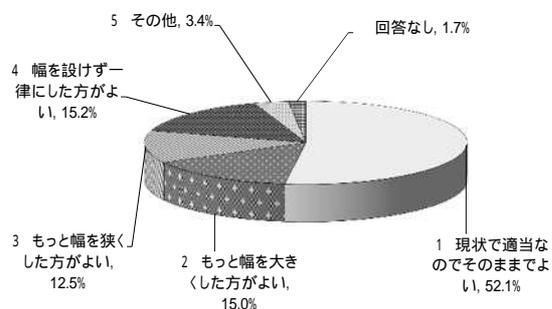
問19 前期募集の募集率は各高校で、かつ、学科ごとで定めており、例えば普通科では5%から40%まで幅があります。この前期募集の募集率についてどう思いますか？(次の中から1つ選んでください。)

調査対象者
中3生徒、中3保護者、中学校教員
高1生徒、高1保護者、高校教員

- 1 現状で適当なのでそのままでよい
- 2 もっと幅を大きくした方がよい
- 3 もっと幅を狭くした方がよい
- 4 幅を設けず一律にした方がよい
- 5 その他

選 択 肢	中3生徒		中3保護者		中学校教員		高1生徒		高1保護者		高校教員		合計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率								
1 現状で適当なのでそのままでよい	518	45.9%	418	39.1%	182	44.5%	867	70.5%	615	50.9%	336	56.5%	2,936	52.1%
2 もっと幅を大きくした方がよい	329	29.2%	177	16.6%	14	3.4%	158	12.9%	153	12.7%	14	2.4%	845	15.0%
3 もっと幅を狭くした方がよい	115	10.2%	118	11.0%	109	26.7%	82	6.7%	138	11.4%	145	24.4%	707	12.5%
4 幅を設けず一律にした方がよい	144	12.8%	264	24.7%	59	14.4%	105	8.5%	223	18.5%	63	10.6%	858	15.2%
5 その他	14	1.2%	48	4.5%	36	8.8%	10	0.8%	56	4.6%	30	5.0%	194	3.4%
回答なし	8	0.7%	44	4.1%	9	2.2%	7	0.6%	23	1.9%	7	1.2%	98	1.7%
計	1,128		1,069		409		1,229		1,208		595		5,638	

前期募集制度を評価する理由



前期募集制度の募集率について尋ねた。

全体の傾向

- ・「現状で適当なのでそのままでよい」との回答が最も多く38.3%であり、以下「幅を設けず一律にした方がよい」15.2%、「もっと幅を大きくした方がよい」15%の順である。

調査対象者別

- ・中学教員及び高校教員が「もっと幅を狭くした方がよい」と回答した割合は、その他の調査対象者に比べて多い。

学科別

- ・各学科別の高1生徒及びその保護者の回答状況は次のとおり。

選択肢	学科	学科								計
		普通科	単位制普通科	専門教育学科	総合学科	農業科	工業科	商業科	定時制	
高1生徒	1 現状で適当なのでそのままでよい	74.3%	65.8%	90.3%	69.8%	65.7%	64.1%	73.0%	53.9%	70.5%
	2 もっと幅を大きくした方がよい	8.4%	8.5%	3.2%	15.6%	17.1%	27.3%	12.4%	23.7%	12.9%
	3 もっと幅を狭くした方がよい	7.8%	12.8%	3.2%	5.7%	0.0%	2.3%	5.6%	3.9%	6.7%
	4 幅を設けず一律にした方がよい	8.2%	12.0%	3.2%	7.8%	17.1%	3.9%	9.0%	13.2%	8.5%
	5 その他	0.4%	0.9%	0.0%	1.0%	0.0%	1.6%	0.0%	3.9%	0.8%
	回答なし	0.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%	0.0%	1.3%	0.6%
高1保護者	1 現状で適当なのでそのままでよい	49.1%	50.4%	53.1%	50.8%	65.7%	54.7%	49.4%	53.0%	50.9%
	2 もっと幅を大きくした方がよい	11.4%	6.8%	6.3%	15.2%	5.7%	17.2%	18.8%	16.7%	12.7%
	3 もっと幅を狭くした方がよい	11.4%	19.7%	12.5%	13.1%	8.6%	7.8%	7.1%	6.1%	11.4%
	4 幅を設けず一律にした方がよい	20.6%	17.1%	15.6%	17.3%	17.1%	14.8%	18.8%	15.2%	18.5%
	5 その他	5.8%	5.1%	12.5%	2.1%	0.0%	3.9%	3.5%	3.0%	4.6%
	回答なし	1.8%	0.9%	0.0%	1.6%	2.9%	1.6%	2.4%	6.1%	1.9%

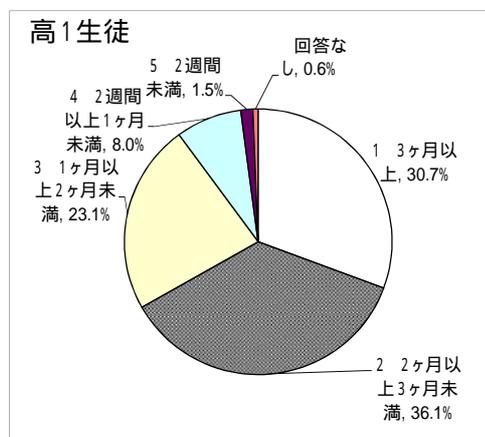
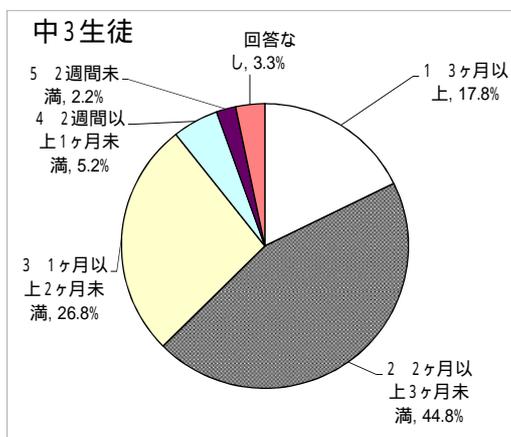
問21 問20で、前期募集に「1 出願する(した)」と回答した人にお聞きします。

面接や特色適性検査(作文)などの前期募集検査に対する準備をどのくらいの期間行います(行いました)か?(次の中から1つ選んでください。)

調査対象者
中3生徒、高1生徒

- 1 3ヶ月以上 2 2ヶ月以上3ヶ月未満 3 1ヶ月以上2ヶ月未満
4 2週間以上1ヶ月未満 5 2週間未満

選 択 肢	中3生徒		高1生徒	
	人数	比率	人数	比率
1 3ヶ月以上	65	17.8%	146	30.7%
2 2ヶ月以上3ヶ月未満	164	44.8%	172	36.1%
3 1ヶ月以上2ヶ月未満	98	26.8%	110	23.1%
4 2週間以上1ヶ月未満	19	5.2%	38	8.0%
5 2週間未満	8	2.2%	7	1.5%
回答なし	12	3.3%	3	0.6%
計	366		476	



前期募集の準備にかけた期間を尋ねた。

全体の傾向

- ・ 中3生徒、高1生徒は「2ヶ月以上3ヶ月未満」と回答した比率が高かった。
- ・ 前期募集の準備に1ヶ月以上かけた生徒の割合(選択肢1～3と回答した生徒の割合)は、中3生徒89.4%、高1生徒89.9%となっている。

学科別(高1生徒)

- ・ 前期募集の準備に1ヶ月以上かけた生徒の比率を学科ごとにみると、次のとおりである。

	普通科	単位制普通科	専門教育学科	総合学科	農業科	工業科	商業科	定時制	計
高1生徒	89.6%	90.9%	100.0%	92.1%	90.5%	87.9%	91.4%	57.1%	89.9%

- ・ 比率が高いのは専門教育学科100%、低いのは定時制57.1%となっている。

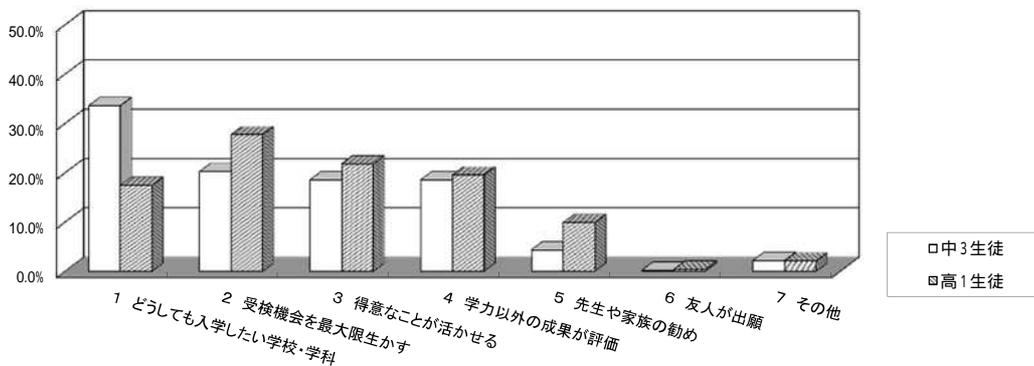
問22 問20で、前期募集に「1 出願する(した)」と回答した人にお聞きます。
 前期募集に出願する(した)理由は何ですか？
 (次の中から1つ選んでください。)

調査対象者
 中3生徒、高1生徒

- 1 どうしても入学したい学校・学科(コース)だから
- 2 受検機会を最大限生かそうと思ったから
- 3 入学したい高校の「出願条件」などが当てはまり、得意なことが活かせると思ったから
- 4 学力以外の成果が評価されるから
- 5 先生や家族に勧められたから
- 6 友人が出願するから
- 7 その他()

選 択 肢	中3生徒		高1生徒		合 計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率
1 どうしても入学したい学校・学科	123	33.6%	83	17.4%	206	24.5%
2 受検機会を最大限生かす	74	20.2%	132	27.7%	206	24.5%
3 「出願条件」が当てはまった	68	18.6%	104	21.8%	172	20.4%
4 学力以外の成果が評価	68	18.6%	93	19.5%	161	19.1%
5 先生や家族の勧め	16	4.4%	47	9.9%	63	7.5%
6 友人が出願	1	0.3%	2	0.4%	3	0.4%
7 その他	8	2.2%	10	2.1%	18	2.1%
回答なし	8	2.2%	5	1.1%	13	1.5%
計	366		476		842	

前期募集の出願理由



前期募集に出願する(した)理由を尋ねた。

全体の傾向

- ・ 中3生徒は「どうしても入学したい学校・学科」が33.6%で最も高く、高1生徒は「受検機会を最大限生かす」が27.7%で最も高くなっている。

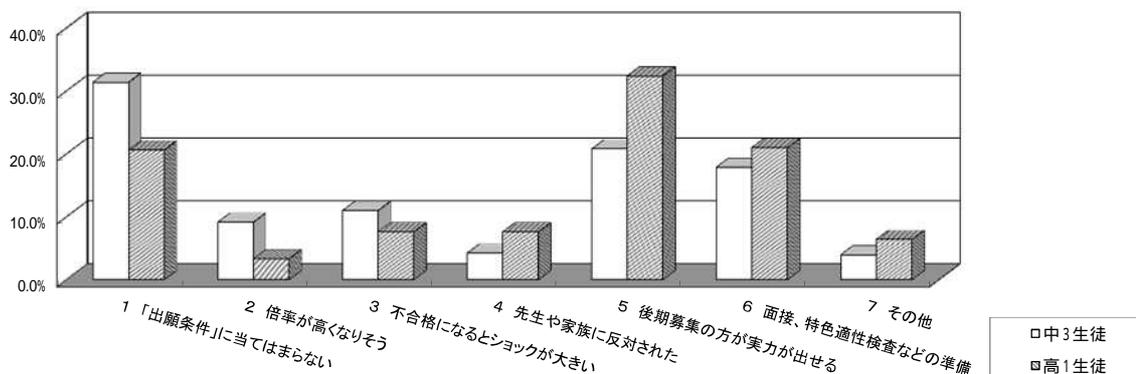
問23 問14で、前期募集に「2 出願しない(しなかった)」と回答した人にお聞きします。
 前期募集に出願しない(しなかった)理由は何ですか？
 (次の中から1つ選んでください。)

調査対象者
 中3生徒、高1生徒

- 1 高校の「出願条件」などに当てはまらないと思ったから
- 2 倍率が高くなりそうと思ったから
- 3 不合格になるとショックが大きいと思ったから
- 4 先生や家族に反対されたから
- 5 後期募集(学力検査)の方が実力を出せると思ったから
- 6 面接、特色適性検査(作文)などの準備が大変だと思ったから
- 7 その他()

選 択 肢	中3生徒		高1生徒		合 計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率
1 「出願条件」に当てはまらない	237	31.4%	154	20.6%	391	26.0%
2 倍率が高くなりそう	69	9.1%	25	3.3%	94	6.3%
3 不合格になるとショックが大きい	83	11.0%	57	7.6%	140	9.3%
4 先生や家族に反対された	32	4.2%	57	7.6%	89	5.9%
5 後期募集の方が実力が出せる	157	20.8%	242	32.4%	399	26.6%
6 面接、特色適性検査などの準備	135	17.9%	157	21.0%	292	19.4%
7 その他	30	4.0%	48	6.4%	78	5.2%
回答なし	12	1.6%	7	0.9%	19	1.3%
計	755		747		1,502	

前期募集の不出願理由



中3生徒と高1生徒に、前期募集に出願しない(しなかった)理由を尋ねた。

全体の傾向

- ・ 中3生徒は「「出願条件」にあてはまらない」が31.4%で最も高く、高1生徒は「後期募集(学力検査)が実力を出せる」が32.4%で最も高くなっている。

問24 体系的なキャリア教育の推進など、中学校と高等学校間における連携の重要性が高まってきています。中学校と高等学校間の連携を深めていく(さらに充実させていく)ために何を期待しますか。(次の中から2つ選んでください。)

調査対象者
中3保護者、中学校教員
高1保護者、高校教員

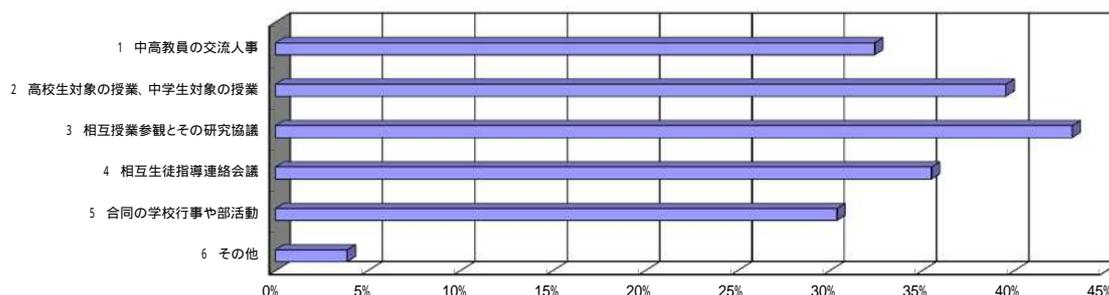
複数回答

- 1 中高教員の交流人事(中学教員が高校に、高校教員が中学に勤務する)
- 2 中学教員による高校生対象の授業や高校教員による中学生対象の授業
- 3 中学教員と高校教員による相互授業参観とその研究協議
- 4 中学教員と高校教員による生徒指導連絡会議
- 5 合同の学校行事や部活動
- 6 その他

選 択 肢	中3保護者		中学校教員		高1保護者		高校教員		合 計	
	人数	比率								
1 中高教員の交流人事	354	33.1%	122	29.8%	435	36.0%	153	25.7%	1,064	32.4%
2 高校生対象の授業、中学生対象の授業	483	45.2%	119	29.1%	526	43.5%	169	28.4%	1,297	39.5%
3 相互授業参観とその研究協議	437	40.9%	192	46.9%	532	44.0%	254	42.7%	1,415	43.1%
4 相互生徒指導連絡会議	288	26.9%	179	43.8%	375	31.0%	323	54.3%	1,165	35.5%
5 合同の学校行事や部活動	352	32.9%	89	21.8%	367	30.4%	189	31.8%	997	30.4%
6 その他	32	3.0%	17	4.2%	43	3.6%	35	5.9%	127	3.9%
回答なし	192	18.0%	100	24.4%	138	11.4%	67	11.3%	497	15.1%
計	2,138		818		2,416		1,190		6,562	
調査対象者(人)	1,069		409		1,208		595		3,281	

比率は、「人数(延べ)」を「調査対象者(人)」で除した数

中学と高校の連携に期待すること



中3保護者、中学校教員、高1保護者、高校教員に中学校と高等学校間の連携に期待することを尋ねた。

全体の傾向

- ・「相互授業参観とその研究協議」と回答した比率が最も高く43.1%、「高校生対象の授業、中学生対象の授業」39.5%、「相互生徒指導連絡会議」35.5%の順である。

調査対象者別

- ・「高校生対象の授業、中学生対象の授業」と回答した比率は、中3保護者、高1保護者がそれぞれ45.2%、43.5%と高くなっているのに対し、中学校教員では29.1%、高校教員では28.4%となっており、意識に差がある。
- ・「中学教員と高校教員による生徒指導連絡会議」と回答した比率は、中学教員、高校教員がそれぞれ46.9%、54.3%と中3保護者、高1保護者に比べて高い。

学科別

- ・高1保護者の回答状況は次のとおり。

選 択 肢	学科	学科								計
		普通科	単位制普通科	専門教育学科	総合学科	農業科	工業科	商業科	定時制	
高1保護者	1 中高教員の交流人事	16.4%	17.4%	18.0%	16.5%	20.0%	17.2%	20.3%	12.5%	18.0%
	2 高校生対象の授業、中学生対象の授業	20.8%	22.8%	20.8%	20.1%	21.9%	20.9%	23.1%	25.0%	21.8%
	3 相互授業参観とその研究協議	21.9%	22.7%	22.0%	23.2%	22.8%	20.3%	20.6%	12.5%	22.0%
	4 相互生徒指導連絡会議	14.6%	14.8%	19.6%	16.5%	15.9%	15.2%	13.6%	12.5%	15.5%
	5 合同の学校行事や部活動	15.7%	15.1%	14.0%	13.8%	14.4%	18.6%	14.0%	37.5%	15.2%